

## サステナビリティ活動とSDGs

### イノアックグループと社会・環境への影響

イノアックグループは、「素材で暮らしを豊かにする」というパーパスを掲げ、持続可能な社会の構築に積極的に貢献しています。

その一つの考え方として、2015年に採択された国際目標である「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」を用いて、社会・環境への影響を検証しています。社会・環境との関連性を検討するにあたっては、世界各地のグループ会社における事業活動の影響と、製品・サービスがもたらす影響の両方を統合的に捉える必要があります。さらに、イノアックグループの多くはBtoB事業を展開しているため、自社の事業活動による直接的な影響だけでなく、顧客企業やサプライチェーンを通じた間接的なSDGsへの貢献についても検証する必要があります。

これらの検証は、まだ不十分なところもあると認識していますが、SDGsの目標年である2030年以降も社会課題

などを踏まえ、社会・環境への影響をしっかりと考慮した取り組みを進めていきます。

SDGsとの関連性の検証にあたっては、事業活動と製品による影響を各目標のターゲットや指標などと合わせて整理しました。

検証の結果、イノアックグループがより重点的に取り組むべきSDGs目標として、次の5つを位置付けています。



### 事業活動による気候変動対応

事業活動に伴うCO<sub>2</sub>排出量については、その大部分を占める製造拠点におけるスコープ1・2について徹底した管理を図り、2030年度に2013年度比▲50%(国内総量)の目標を掲げ、エネルギー使用量の削減に取り組んでいます。

拠点ごとの状況や製造品目に応じた取り組み項目を抽出し、削減を図るとともに、使用エネルギーの転換に向けて再生可能エネルギーの導入も進めています。

スコープ3については、ウレタンや樹脂などの原材料としてのリサイクル材やバイオマス原料の使用拡大に加え、関連技術の開発を推進しています。また、パートナー企業との連携を強化し、製品ライフサイクル全体を通じたCO<sub>2</sub>排出量の削減に取り組んでいます。

これらの取り組みを通じて、SDGs目標7および13の達成に貢献していきます。

### 「サーマックス」が関連する社会・環境影響

気候変動への適応の観点から、居住空間などにおける冷暖房エネルギーの使用量低減に寄与する断熱材は、環境負荷の低減に大きく貢献する製品と考えられています。

断熱材「サーマックス」は、熱伝導率が低く、優れた断熱性能を有しています。また、吸水性が低く、非着火性を備えているほか、ホルムアルデヒドを使用しないことから、安全・安心な居住空間づくりにも寄与しています。



### 社会・環境への影響を検証した影響度ヒートマップ

|           |          | SDGs 17のゴール |      |      |      |         |     |         |      |        |        |       |       |         |      |       |       |             |
|-----------|----------|-------------|------|------|------|---------|-----|---------|------|--------|--------|-------|-------|---------|------|-------|-------|-------------|
|           |          | 1 貧困        | 2 飢餓 | 3 健康 | 4 教育 | 5 ジェンダー | 6 水 | 7 エネルギー | 8 雇用 | 9 インフラ | 10 不平等 | 11 居住 | 12 消費 | 13 気候変動 | 14 海 | 15 陸域 | 16 司法 | 17 パートナリシップ |
| 事業活動による影響 | 環境       |             |      |      |      |         |     |         |      |        |        |       |       |         |      |       |       |             |
|           | 人権       |             |      |      |      |         |     |         |      |        |        |       |       |         |      |       |       |             |
|           | 人材       |             |      |      |      |         |     |         |      |        |        |       |       |         |      |       |       |             |
|           | 労働安全     |             |      |      |      |         |     |         |      |        |        |       |       |         |      |       |       |             |
|           | サプライチェーン |             |      |      |      |         |     |         |      |        |        |       |       |         |      |       |       |             |
|           | 社会貢献     |             |      |      |      |         |     |         |      |        |        |       |       |         |      |       |       |             |
| 製品による影響   | 製品       |             |      |      |      |         |     |         |      |        |        |       |       |         |      |       |       |             |

■: 社会・環境に与える影響が大きなもの ■: 社会・環境に与える影響が中程度あるもの ■: 社会・環境に与える影響が一定程度あるもの